

陳情 25-12

安全・安心の医療・介護の実現と

夜勤改善・大幅増員を求める

賛成討論

看護師など医療専門職の資格保持者が市内には多数存在するのに、職をやめざるを得ない過酷な労働条件は、国自身が認めているからこそ、厚生労働省が様々な通達を出している。

医療事故をおこしてしまえば病院経営は即破綻する。公立病院を抱える横手市は、もっと深刻に捉えなければならない。

また、医療費の自己負担が大きくなれば受診を控えて結果的に手遅れとなり、莫大な費用が掛かることになる。それが市政にも大きく影響する。従って、この三つの陳情項目は願意妥当と考え、賛成する。

勤続 1 年で辞める看護師等の割合？

ヒヤリハットのケースはどれくらいか？